



史上最高の修学旅行終わる!

6月に近畿地方で発生した地震の影響で延期を余儀なくされていた修学旅行も無事に愉快に有意義に終了しました。9月29日(土)に出発し、初日は予定通りの行程を終えることができました。2日目は台風の影響に伴い、予定通りにはいきませんでした。それでも添乗員さんや先生方が知恵を絞って努力してくれた最善の変更を3年生は感謝とともに受け入れて、あくまでも明るく対応してくれたのが、大きな救いでした。台風23号の時にひどい被害に遭ったことから、早い段階から百貨店も臨時休業を発表し、電車も計画的に運休を決めました。地下鉄で京都駅に出るなら安全だろうという意見も出ましたが、土産物店も臨時休業で、外出したところで何もできないことがわかり、それも叶いませんでした。こうした事情から、2日目は朝のうちに1時間ほど、円山公園と八坂神社を全員で散歩したのが唯一の外出となりました。戻ってからは、米山先生による英語のインタビューの確認・練習と清水先生によるグループワークが急遽開催されました。清水先生は、夜中の1時過ぎに言われて、それから準備をしてくれました。他にも色々な場面で、先生方の素晴らしさもとても誇りに思いました。初日に流した緊急メールの最後にも「生徒は日頃のとおり、大変立派に行動しており、誇らしく思っています。」と送信しましたが、先生方も「安全面に配慮しながら、何とかして見学ができないか?少しでも子どもたちのためにできることはないか?」と知恵を出し合い、添乗員さんにも相談していました。残念ながら八方ふさがりの状況は変わりませんでしたので、3年生には2日目の朝食のあと、私からも状況を説明しました。その中で、「先生方は何故ここまで一生懸命に考えるのでしょうか?台風だから仕方がない!で済まらずに、夜も二転三転する情報の度に色々考えてくれました。」と話しました。全教職員が3年生のことを可愛く、大事に思っているのがよく伝わって来て、私はとても嬉しく思いましたし、大変誇らしかったです。台風に見舞われ、予定変更を余儀なくされましたが、普通に終わっていたら気づかなかったかもしれないことがわかりました。

前日指導で、「行事等で天候が悪いと『日頃の行いが悪い』と言われることがあります。鶴中の3年生に限ってそんなことは全くありません!!皆さんは下級生に慕われ、尊敬されている3年生です。」と力説しました。間井先生も出発式で「天候がどうであろうと学びには何の関係もありません。」と確認していました。本当に多くのことを学んだ修学旅行になりました。学校内はもとより、宿泊行事では「一人ひとりの安全・安心」が最優先されるのですが、今回ほど緊張した経験はこれまでにありませんでした。無事に帰って来られてホッとするとともに、この修学旅行では、通常通りだったら、気づかなかった3年生の素晴らしさに神様が気づかせてくれたんだなあと思っています。

校長が史上最高の修学旅行だと思った理由：紙面の都合上、数ある中の9つのみを紹介します。

- ①集合、点呼が実にスムーズ。素晴らしい。
- ②話を聞く時には顔が上がって両サイドの人たちは身体を話し手に向けている。素晴らしい。
- ③話し手の先生・生徒が前に立つと自然に静かになる。少ししゃべっていても前の方から静かになっていく。素晴らしい。
- ④声を掛け合い、言われた方は「は〜い!」と返事をしている。大変感じがよかったです。素晴らしい。
- ⑤軌道修正が普通ですぐにできる。これも大変感じがよかったです。素晴らしい。
・初日の夕飯時、脱いだスリッパがそのままになっていて、宿の方が整えてくれました。班長会議でそのことを担当の先生が伝えてくれたのだと思います。翌朝からは、全員が自分のスリッパを揃えて上がっていました。素晴らしい!
- ⑥できることはどんどん手伝う姿勢。2日目の昼食。本来であれば、自主行動中に各班ごとに食べる予定でしたが、急遽お弁当を手配し、宿の大広間でいただきました。弁当が到着すると自分達でテキパキ並べていて、さながら「職場体験」のようでした。素晴らしい!
- ⑦看護師さんのこと。初日に新大阪駅で合流し、最終日に京都駅でお別れをしました。普通は新幹線に乗る前に点呼・整列したところで、お礼を言ってお別れするのですが、今回の看護師さんは、ご自分で入場券を買ってわざわざホームまで来てくれました。これも3年生の3日間を見て、そういう気持ちになってくださったのだと思います。すばらしい!人を動かすものはお金ではなく、気持ちだと常々思っていますが、皆さんの一人ひとりの感じのよさが看護師さんもホームまで見送りたい気持ちにさせたのだと思います。その看護師さんがこんなことを言って笑わせてくれました。「校長先生、皆さん、とてもいい子ですが、悪い子は置いて来たんですか?」「いやいやいや〜!」と笑いました。1・2年生には置いて行かれないように気を付けてほしいと思います。(笑) そんな人は一人もいないことはわかっています。
- ⑧帰りの東海道線 小田原始発の電車だったので、多くの人が座れました。停車駅ごとに立ち上がって一般客に席を譲る様は大変感じがよかったです。素晴らしい。遠藤蒼大さんは敬老の精神で私を座らせてくれました。ありがとう。
- ⑨イレギュラーへの見事な対応。予定通りのことや準備してきたことをきちんとやり遂げるのも結構大変なことなのに、今回のような不測の事態にも全力で感じよく全員で協力できていました。不平を言うのではなく、常に前向きに全力で楽しんでいました。素晴らしい!

茅ヶ崎駅に着く少し前に、「校長先生も明日はお休みですか?」と聞かれ、「私には待っていてくれる1・2年生がいるから正門に立たなきゃ。(笑)」とカッコイイことを言いましたが、出張があっただけです。その出張の前に出会ったある3年生のお父さんに「校長先生、大変でしたね。ありがとうございました。」と言われたことと、嬉しそうに両手握手やグータッチしてくれる1・2年生がいてくれて疲れもどこかに飛びました。女子テニス部の皆さん、台風明けの月曜日の朝、校舎北側に落ちた枝葉を片付けてくれたとのこと。ありがとうございました。素晴らしい。